

平成 23 年度いばらきものづくり教育フェア 創造アイデアロボットコンテスト実施要項

- 1 日 時 平成 23 年 11 月 3 日 (木) 受付 8 時 30 分 競技開始 10 時
- 2 場 所 鹿嶋市立鹿野中学校
〒314 - 0038 鹿嶋市城山四丁目 7 - 10 : 0299 - 83 - 6621
- 3 内 容 第 1 2 回全国中学生創造ロボットコンテストの競技ルールに準じて、以下に示す 3 部門で茨城大会を実施する。
- (1) 授業内部門 「お掃除ロボット Final」
モーター 3 個，単 3 型充電電池 2 本を使用した小型ロボット 1 対 1 による競技
- (2) 応用部門 「商品陳列」
モーター 4 個以内，単 2 型乾電池 2 本を使用した小型ロボット 1 対 1 による競技
- (3) 映像作品部門 「ロボットパフォーマンス」
2 分間のロボットパフォーマンス (ダンスや作業など) の映像作品
ルールの詳細については技・家研究部 Web ページ (<http://gika.net/>) を参照してください。また、運営上、茨城県独自の方法で実施する部分があります。
茨城県ローカルルールの詳細は、各学校に後日 FAX で送信いたします。
- 4 審査員 県教育委員会指導主事，県教育研修センター指導主事 他

5 出場に関わる事項

(1) ロボコン参加出場枠決定の流れについて

< ロボットコンテスト取り組み状況実態調査 > 実態調査が目的です。

しめ切り日	内 容
6 月 15 日 (水)	各地区担当者 ロボットコンテスト取り組み状況調査票配付。(別紙参照)
6 月 20 日 (月)	各地区推進委員から各中学校技術担当者に FAX またはメールでの配付終了。
6 月 24 日 (金)	参加を希望する中学校は、各地区担当者まで FAX またはメールでの返答をする。 各地区担当者は、集計が終わり次第、波崎三中冨塚まで FAX またはメールでの返答する。

(2) 申込みについて

< 授業内部門 応用部門 1 次エントリー >

しめ切り日	内 容
7 月 31 日 (日)	必ず出場意志のあるチームは、申込書に必要事項を記入し、申込みをする。これ以降の出場のエントリーは不可とする。

1 次エントリーについては、技・家研究部 Web ページ (<http://gika.net/>) から行う。

申込みをされた学校には、受領メールを 7 月中に返信いたします。受領メールが来ない場合には、県ロボコン担当者までご連絡ください。

< 授業内部門 応用部門 出場枠確定エントリー >

しめ切り日	内 容
10 月 12 日 (水)	各地区ロボコン担当者が、各地区の代表チーム，応諾所を集約する。 必ず最終エントリーしたチームは、ロボットを完成させ、出場する。 何らかの事情により、出場を辞退する場合には、速やかに県ロボコン担当者に連絡する。
10 月 19 日 (水)	各地区ロボコン担当者は、県ロボコン担当者まで各地区代表チームを報告し、応諾書を郵送する。

<映像作品部門 出場枠確定エントリー>

しめ切り日	内 容
10月12日(水)	映像作品・応募書を県ロボコン担当者(波崎三中 富塚)まで郵送する。 映像作品のメディアについては、全国ルールと同様とする。

(4) 参加に関わる注意事項

- ・すべての部門においてオープン参加の大会として実施する。
- ・授業内部門に出場するロボットは、授業内(必修授業及び選択授業内)に製作されたロボットに限る。応用部門は、授業内及び課外授業、部活動などで製作されたロボットに限る。また、1チームあたりのチームの構成人数は1~4人とする。2人以上のチームであることが望ましい。試合中に操作エリア内に入れる生徒は、2人までとする。
- ・応募書については、県技・家研究部 Web ページ (<http://gika.net/>) より、ダウンロードする。

6 競技運営について

- (1) 設営コートは、授業内部門を12コート、応用部門を4コートとする。
- (2) 3日(木)は、午前中に予選リーグ、午後に決勝トーナメントを実施する。
- (3) 授業内部門、応用部門は、それぞれ4チームの予選リーグを実施し、それぞれ16チームが決勝トーナメントに進出する。
- (4) 決勝トーナメントの組み合わせは、予選リーグの中での総合得点順に振り分けるものとする。同点の場合には、授業内部門については最速タイムを優先し、応用部門では最高得点の高いチームとする。さらに同タイム、同点の場合にはジャンケン1回勝負とする。
- (5) 関東甲信越大会へ出場数を以下に定める。
授業内部門及び応用部門は、1位の1チームと審査員から推薦された上位チームとする。映像作品部門についても同様とする。

7 プレゼンについて

- (1) 車検時に、チームごとに1分間でロボットを審査員にアピールを行う。プレゼンしたアイデアについても、審査の対象とする。
- (2) 大会当日までに、各チーム、参加チームは、A1(788mm×1091mm程度の模造紙やラシャ紙など)1枚縦置きに、ロボットのアイデアをまとめる。大会当日は1日掲示する。
- (3) まとめ方として、写真や図を用いて箇条書きでまとめ、字の大きさは、遠くでも読めるようにする。用紙の色については、各チームの判断とする。

8 表彰について

- (1) ロボコン各部門の優勝チーム1チーム、審査員推薦チームを表彰する。上記のほかに、優れたアイデアのロボットにロボコン大賞を贈る。
- (2) 映像作品部門は、1位から3位まで表彰する。

問い合わせ先 <県ロボコン担当>
〒314-0254 茨城県神栖市須田 2340-1
神栖市立波崎第三中学校内 富塚 真一 宛
TEL 0479-46-0042 FAX 0479-46-1219
メールアドレス mail_roboccon@yahoo.co.jp